



[トップ](#) [暮らしの情報](#) [文化・スポーツ](#) [生涯学習・社会教育](#)

## ひので映画大使最新版

[2015年11月11日]

### 第64回映画大使「PAN ～ネバーランド、夢のはじまり～」

- ・ 期日 平成27年10月22日(木曜日) ※試写会にて開催
- ・ 場所 イオンシネマ日の出

#### 作品紹介

著名な冒険物語『ピーターパン』を、「つぐない」のジョー・ライト監督が、独自の視点で実写映画化した3Dファンタジー大作。

出演は主人公のピーター役に新星リーヴァイ・ミラーが、悪役の黒ひげ役は、ヒーロー役が様になるヒュー・ジャックマンが、類を見ない個性的な悪役を怪演している。また、若き日のフック船長役には「トロン:レガシー」のギャレット・ヘドランド、タイガー・リリー役に「ドラゴン・タトゥーの女」のルーニー・マラーが演じる。

夢の世界『ネバーランド』を壮大で美しく描くとともに、ピーターの冒険と、人との絆を通して成長していく姿が、最新の3D映像技術で描かれている。



(C) 2015 WARNER BROS.  
ENTERTAINMENT INC. AND  
RATPAC-DUNE ENTERTAINMENT  
LLC

### 映画大使の「感動と感想」をお伝えします。

このコーナーは、映画を見た感想や感動を、ストーリーは伏せて「みなさん」に紹介するコーナーです。

#### 映画大使の「第一声！」

- ☆ 映像がすばらしい！
- ☆ 3Dで観るのにふさわしい作品ですね！
- ☆ 夢を与えてくれた楽しい映画でしたね！
- ☆ 気持ちが良くなる事ができました。
- ☆ 話の展開が面白いですね。



今回参加された、映画大使の皆さんです！

### 映画大使の「映画のツボ！」

---

#### Aさん

3Dで観るのにふさわしい作品ですね。3Dを凄く活かしたカメラワークで、壮大なスケールで撮影されていて、こんなに凄いとは思っていませんでしたのでびっくりしました。

「ハリポッターのワーナーが贈る・・・」と、うたっているだけあって、ハリポッター的なエッセンスが要所要所に見られていましたね。ハリポッターの感じを思い起こさせてくれる作品でした。少年が頑張っているのも良かったです。

ハッピーエンドでよかったですね。

#### Bさん

映画のタイトルが、ピーターパンではなくて、ピーターが入っていない「PAN」だけだったので、何から来ているのか考えましたが、ピーターがつけていたペンダントのペンダントヘッドから来ているのだらうと思いました。

家というものが最後に重視されていましたが、家は形とか地域とかではなく、その人達の心の中に住む場所ではないかと思いました。

3Dで、コンピュータグラフィックを凄く駆使しているなと思いました。

#### Cさん

3Dの素晴らしさ、製作技術が凄く、宇宙まで上がるシーンや、湖の底のシーンの映像のスケールの大きさに吸い込まれてしまいました。

話の展開が面白く、最後にストーリーの流れをわからせるのは、作者の上手さかなと思いましたね。

#### Dさん

映像が素晴らしく、3Dで観るに限るなと思いました。まさにネバーランドは夢の国という台詞がありましたが、本当に宇宙に行ったり、水の塊の中に生き物がいたり、いろいろな感覚が、本当に子供の頃に夢みていたそのままのものが、3Dで映像化されていて最高に綺麗で感動しましたね。

最後は気持ちよく、私の中でエネルギーになって楽しい映画でした。

#### Eさん

いろいろな映画の要素が混ざった作品だと思いました。

悪党は押し出しの強い役柄で、主人公は頼りなく弱く描かれていましたね。

銃で撃たれた時の描写が工夫されていて、子供向けに出来ているなと思いました。

#### Fさん

3Dが進化した事に感動しました。子供になった思いで観られましたね。自分も船に乗っている錯覚をおこし、宇宙に飛び立っているような感じを受けました。

現実と空想の世界を行ったり来たりして、とても楽しい映画でしたね。

#### Gさん

いろいろなエクスが詰まった物語でした。

エンドロールを観て、この作品を作るのに、多くのスタッフが携わっている事に驚きましたね。

物語のテーマとしては本質的には聖書の世界のように思えました。テーマになっている孤児院の院長室のマリア像だけが、とてもシンボリックで、とても美しくかったですね。

スペクタクルで童心に返って楽しめましたね。

## Hさん

監督が『自分の息子のために自分の勇気と想像力で乗り越えていくことを訴えたかった』と、書いてあったのでそのつもりで観てみました。

最後は気持ちの良い気分になる事が出来ましたね。

## Iさん

3Dを観るのは初めてで、物が飛んできてくるシーンに迫力があり、びっくりしました。

映像がとても綺麗でしたね。暗い映像が特に綺麗でした。

友達との友情、友達に助けられ、自分も友達を助け自信を持つ事が出来たというお話がいいですね。

夢を与えてくれた楽しい映画でしたね。

### 作品の内容(印象に残ったシーンなど)

・3Dとコンピュータグラフィックで出来ていて凄いいと思います、実写で作った方が難しいだろうと思いましたね。

・製作者側に力が入っていますね。

・原作のピーターパンを基盤にしていましたね。

・ヒュー・ジャックマンは、役者根性が凄い、のりのりで役をこなしていましたね。

・コーラスも吹き替えをしていましたが、人数が多くて大変だったと思いますね。

・続編があるような感じを受けましたね。

### まとめ

『ピーターパン』といえば、“永遠の少年”や“空を飛ぶ少年”“ネバーランドに住んでいる”などが思い浮かびますが、この作品は、普通の少年が『ピーターパン』になるまでの誕生秘話となっています。そのため、現実の世界と夢の世界が描かれており、現実の世界を暗く、夢の世界『ネバーランド』をカラフルに描くことで映像の面でもその対比が表現されています。

映像は、最新の3D映像技術により、夢の世界は美しく、現実の世界は暗いながらも繊細に描かれており、3Dならではの、物が飛んできてくるシーンやアクションシーンなども盛り込まれています。

参加された映画大使の方からも話が出ましたが、最近の作品には3D作品が増えて、コンピュータグラフィックの技術などにより、昔とは違い綺麗で奥行きのある今までとは違う映像製作が可能となっていますが、常に多くの新作が公開される中で、目新しい作品を作り続けていくのは難しい事だと実感しました。

その中で、この作品では、ヒュー・ジャックマンの黒ひげ役は、今までの役回りとは違う新しい役柄にチャレンジをして際立っており、ピーター役のリヴァイ・ミラーも新人ながらもそれに負けず、表情豊かに主人公を好演しています。まさに、ベテランから新人までが、新たなチャレンジをしている作品となっています。

映画は是非、劇場の大スクリーンでご覧ください！

映画大使では、年代も性別も違う方達が、それぞれ意見を出し合いひとつの映画について話し合うという、日ごろできない経験をすることが出来ます。映画を観て自分がこう思っただけでなく、年齢や経験などの違う人の目線で観たことを聞くことにより、違った発見があるので、ひとつの映画が何倍にも広がって行きます。

今後も「ひので映画大使」にご期待ください！！

### 関連ページ

- ・ [これまでのひので映画大使](#)
- ・ [ひので映画大使のトップに戻る](#)

## お問い合わせ

東京都 日の出町 文化スポーツ課 社会教育係  
電話: 042-597-0511(内線541) ファクス: 042-597-6698

---

## ひので映画大使最新版への別ルート

[トップ](#) [新着情報](#)

---

Copyright (C) Hinode Town All Rights Reserved.